

3-8 プリンターマイクロコードのバージョンアップ手順

当プリンターは、マイクロコードとフォントのバージョンアップをシステムからダウンロードにより行なうことができる。

ダウンロード可能なマイクロコード

- ・エミュレーションマイクロコード用データ
- ・メカコンマイクロコード用データ
- ・フォント用データ

3-8-1 作業手順

1. バージョンアップを行なう前に、プリンターとシステムをセントロケーブルで確実に接続をし、システムの電源をオンにする。
2. プリンターの○⁴（スイッチ4）と○⁶（スイッチ6）を押しながら電源をオンにする。
3. 操作パネルの表示部に次のメニューが表示されるので、○¹（スイッチ1）～○³（スイッチ3）の中から適切なものを押す。

```
[ SELECT      I/F      LOAD  ]
[ 1 : EM   2 : MC   3 : FNT  ]
```

○¹（スイッチ1）（1：EM）：エミュレーションマイクロコードのダウンロードを選択

○²（スイッチ2）（2：MC）：メカコンマイクロコードのダウンロードを選択

○³（スイッチ3）（3：FNT）：フォントデータのダウンロードを選択

4. 表示部にデータ待ちであることが表示される。

```
[ WRITE :   XXXXXXXXXXXXXXXX ]
[ DATA WAITING                ]
```

XXXXXXXXXXXX部分の内容

EMULATION FW : エミュレーションデータ待ち

MECHA-CON FW : メカコンデータ待ち

KANJI-FONT : 漢字フォントデータ待ち

5. システムからファイルをプリンターに転送する。

「COPY EM100. MOT /B LPT1」等で送信する。

ファイル名称

エミュレーション用 EM****. MOT

メカコン用 MC****. HEX

漢字ROM用 FNT****. HEX

（****はバージョン表示：100はVER. 1. 00を、
200AはVER. 2. 00Aを表す。）

6. システムからのデータ受信表示を下に示す。

下図、「*」印は、正常なデータ受信、点滅する。

```
[ WRITE :   XXXXXXXXXXXXXXXX ]
[ DATA RECEIVING            * ]
```

XXXXXXXXXXXX部分の内容

EMULATION FW : エミュレーションデータ待ち

MECHA-CON FW : メカコンデータ待ち
KANJI-FONT : 漢字フォントデータ待ち

7. データの受信を完了し、フラッシュ内部のF/Wを表示する

この表示中は、絶対に電源スイッチをオフにしないこと。誤って電源スイッチをオフにすると、メモリーの情報が全て失われてしまい、修復不可能になる。

```
[ WRITE : XXXXXXXXXXXXXXXX ]  
[ DATA RECEIVING * ]
```

8. 書き込みを終了し、バージョンアップを完了する。

```
[ COMPLETE ! ]  
[ ]
```